

静岡

「石廊崎オーシャンパーク」が開園

伊豆半島最南端の景勝地「石廊崎」に2019年4月「石廊崎オーシャンパーク」がオープンしました。石廊崎オーシャンパークは2013年に旧石廊崎ジャングルパーク用地の一部を南伊豆町が買い取り自然を満喫できる場所として整備したもので、年間13万人の入込みを目指しています。整備は2016年からの3年をかけて駐車場(普通車100台、大型バス10台)、休憩所(床面積408.0㎡)を整備しました。

石廊崎周辺は従来から富士箱根伊豆国立公園(自然公園法)や名勝伊豆西南海岸(文化財保護法)の指定を受けている自然豊かな場所です。特に海岸線の入り組んだ地形は見る人を驚かせる美しい景観として知られていました。この度の整備では、その美しい景観を全国の皆様楽しんでいただけるよう周辺の利便性が向上しました。特に駐車場の整備は最南端まで歩く距離を半分以下に短縮しました。さらに駐車場の付近に休憩所を整備したことにより「ただ歩く」だけでなく、お土産の購入や食事、コーヒーを飲みながらオーシャンビューの席で休憩することができます。

石廊崎オーシャンパークの見どころを紹介します。まずは石室^{いろう}神社です。石廊崎漁港から石廊崎先端までの歩道は石室神社の参道です。石室神社は非常に歴史が古い神社で西暦701年に創建されたことを記した古文書があります。古くから海上の安全を司る神様として崇められてきました。岬の先端の崖の窪みに張り付くように建築されている神社は明治34年に再建されたものですが、神が宿っているような雰囲気があります。次に燈台を紹介します。石廊崎燈台は明治4年に近代灯台としては日本で8番目に建設されました。実は木造としては日本で初めての灯台でした。その後、鉄筋コンクリート

造りで再建されています。太古から東京湾へ出入りするために伊豆半島と伊豆大島の間を通る船の航海にとって欠かせなかった神社や灯台は、非常に大切なものとして扱われてきました。皆さんの生活はこの航路を通った船に支えられているかもしれません。さらに石廊崎漁港からの遊覧船も楽しみのひとつです。船上の視点からの景色は石廊崎の海岸美をより際立たせます。

ところで、伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されたことをご存知でしょうか。石廊崎もジオパークのサイト(見どころ)として設定されています。石廊崎は特に海底火山の痕跡である水冷破碎溶岩などが顕著にみられる場所です。休憩所の中に南伊豆ジオパークビジターセンターがあり、石廊崎を中心とした南伊豆のジオパークを案内しています。さらに石廊崎ジオガイドツアーを毎日受け付けています。ガイドツアーでは一般立入禁止エリアも含めて案内していますので、ガイドツアーでしか見られない景色があります。おばちゃんガイドとの会話も楽しみです。

今年度は休憩所周辺の広場の整備を進めています。まだまだ楽しみ方が増えていく石廊崎を旅してみませんか。



上空からの石廊崎全景
中央岩場の上部には石廊崎燈台、中腹には石室神社が見える